

製品名: ネクチン 2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14531**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	65kDa

抗原情報

遺伝子名	PVRL2
別名	PVRL2; HVEB; PRR2; Poliovirus receptor-related protein 2; Herpes virus entry mediator B; Herpesvirus entry mediator B; HveB; Nectin-2; CD112
遺伝子 ID	5819.0
SwissProt ID	Q92692
免疫原	ポリオウイルス受容体関連タンパク質 2 由来の合成ペプチド (アミノ酸範囲: 151-200)

背景

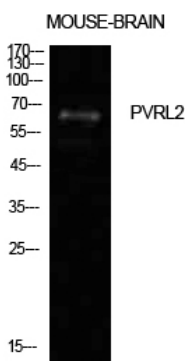
この遺伝子は、2つの Ig 様 C2 型ドメインと 1つの Ig 様 V 型ドメインを有する、1 回膜貫通型の I 型膜糖タンパク質をコードしている

す。このタンパク質は、接着結合の細胞膜構成要素の一つです。また、単純ヘルペスウイルスおよび仮性狂犬病ウイルスの特定の変異株の侵入経路としても機能し、これらのウイルスの細胞間伝播に関与しています。この遺伝子の変異は、多発性硬化症の重症度の違いと関連していることが報告されています。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントが同定されています。 [RefSeq 提供、2008年7月],機能: 細胞接着タンパク質と考えられる。、類似性: ネクチンファミリーに属する。、類似性: Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 1 つ含む。、類似性: Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 2 つ含む。、サブユニット: PVRL3/ネクチン-3 とトランスヘテロダイマーを形成可能 (類似性による)。 CD226 と相互作用する。アルファヘルペスウイルス (HSV-1、HSV-2、および仮性狂犬病ウイルス) の細胞内侵入受容体。TIGIT に低親和性で結合する。、組織特異性: 普遍的。、

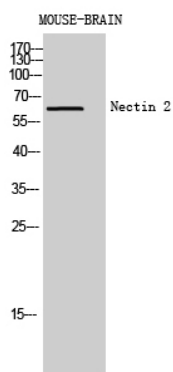
研究分野

細胞接着分子 (CAM) ;接着結合;

画像データ



ネクチン 2 ポリクローナル抗体を用いたマウス脳細胞のウェスタンブロット解析。抗体は 1:500 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



ネクチン 2 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いたマウス脳細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1: 20000 に希釈した。